



主催：NPO 法人日本全国志士協義会

第7回恒久平和シンポジウム

～愛・絆 100年後の地球・子どもたちのために～



私たちの日々の生活は、地球からのたくさんの恩恵と人類の協力なくして成り立ちません。そして、真の平和な社会を築くためには「世の中で最も苦しんでいる人々に人生の幸せを感じてもらおう」こと、そして「地球といかに共存していく」ことが最も大切だと考えます。だからこそより一層地球・人類の様々な問題点を感じ取り、子どもたちのためにどのように人生を過ごし、どのように社会を築いていくかが問われます。

「すべての中に宇宙が在り、宇宙の中に銀河が在り、銀河の中に地球が在り、

地球の中に人類が在り、人類の中に日本人が在る」

日本人の中には日本の歴史に培われた世界に通用する「公の意識」「高い倫理観」常に自分を律することによって、初めて他を大切にすることができるという「真の倫理観」が根底に流れています。そんな日本に生まれ、日本に育つ私たちが100年後の地球・子どもたちのためにやらなければならないことは何か。身近な事例をもとにご一緒に考えましょう。

恒久平和シンポジウムは、市民活動家による講演とパネルディスカッションを予定しております。ぜひ、皆様にご出席をいただき、真の平和を築いていくための価値ある第一歩としていただけたら幸いです。心からお待ち申し上げます。

10月5日(土)

- ◆時間：開場 12:30 開演 13:00 終演 16:30 定員 80名
- ◆場所：パルティ とちぎ男女共同参画センター 栃木県宇都宮市野沢町 4-1
- ◆参加料：無料 ※愛の難病支援基金への募金にご協力ください。

講師



学校法人アジア学院推薦
クリスティーナ氏



NPO法人表皮水疱症友の会 DebRA Japan 代表理事
宮本恵子氏



西郷隆盛本家直系5代目次期当主
西郷隆太郎氏



NPO 法人日本全国志士協義会 事務局長
大森紫問

チャリティースポンサーにご協力ください

愛の難病支援基金



患者様とご家族の未来のために

NPO 法人日本全国志士協義会

恒久平和シンポジウムにおいて「チャリティースポンサー(寄付協賛者)を募集いたします。

「チャリティースポンサー」よりいただいた浄財は愛の難病支援基金に積み立てられ、NPO 法人表皮水疱症友の会 DebRA Japan へ寄付させていただきます。

ご寄付をいただいた個人並びに法人のお名前は、当日に配布されるプログラムに掲載させていただきます。なお、掲載サイズは全て同じとさせていただきます。

- ・第7回恒久平和シンポジウムの趣旨に賛同された個人並びに法人。

- ・寄付金 一口/1,000-(三口/3,000-以上)

愛の難病支援基金口座

ゆうちょ銀行 記号 10750 口座番号 362801 口座名 愛の難病支援基金
栃木銀行 若草支店 普通 口座番号 1039876 口座名 愛の難病支援基金

※領収書はお振込みの際の「利用明細表」とさせていただきます。

講師



クリスティーナ・アジョン・フォンジェ・エポッセ・アパウ

1974年4月22日カメルーン南西部アジ生まれ。経済学アグリビジネス専攻。大学卒業後、非政府組織「BERDSCO」のプロジェクトオフィサーとして、地域の人の支援のために、近代的な農法やマイクロファイナンス、収入創出活動の教育を行う。2009年にアジア学院の学生として招聘され、同年12月に卒業。2013年には同学院の40周年イベントにてゲストスピーカーを務める。2015年に同学院職員であるガーナ人の夫と暮らすために再来日。現在、栃木県にある西那須野幼稚園で園児たちに英語を教えている。



宮本 恵子 (みやもとけいこ)

出生時に手足に赤あざ、三か月後にびらんが発症する。13歳の時に表皮水疱症と診断を受ける。その後、病気の治療を続けながら出版業・広告業に勤務する。44歳を迎え、両足背有棘細胞ガン切除右手指の癒着離反・皮膚移植手術を受けながらも、2007年に「表皮水疱症友の会 DebRA Japan」創設する。署名運動では、2009年は約11万人、2010年には約36万人からの署名を得て厚生労働省へ陳情する。現在も表皮水疱症と乳がんの治療を並行して受けながら、表皮水疱症患者の未来を明るく見届けていくべく、日々活動を行っている。



西郷 隆太郎 (さいごうりゅうたろう)

西郷隆盛本家直系5代目次期当主。昭和58年1月8日生まれ。36歳。一部上場企業の大手IT企業の営業に所属しながら、先祖と鹿児島のために西郷隆盛の教えと称し、2018年大河ドラマである西郷どんの決まった2017年から講演会やメディアへの出演などを行い、敬愛人の啓蒙活動をしている。先祖は、西郷隆盛で正妻の糸夫人との間に生まれた嫡男の寅太郎が侯爵を継ぎ、祖父である3男の吉之助(元貴族議員議員、元参議院法務大臣)が継いだ。吉之助の嫡男の4代目当主の西郷吉太郎の嫡男となる。東京都渋谷区で生まれ、現在は東京都中央区に住んでおり、妻と2人の息子を持つ。趣味は大型バイク(Suzuki)のハヤブサでツーリングすること。著書は、真田幸村の直系子孫とコラボレーションした、ご先祖あるある！直系子孫だから知っている西郷さんと真田さん。



主催者代表スピーチ



大森 紫問 (おおもりしもん)

1994年8月16日生まれ。25歳。宇都宮市在住。市内の高校を卒業後地元の書道用品店に就職。現在は転職し、地元病院の救命救急センター夜間受付として勤務。日々人生の終焉と新たな始まりを目指し、命の儚さ、尊さを実感している。最近では子ども(特に赤ちゃん)への関心が高く、生命の営み、命のバトンリレーの素晴らしさも感じている。当法人と関わり始めたのは高校時代。人生において大きな転換期となる。幼少期より抱いてきた物質主義による「幸せ」に対する価値観と、法人の活動に関わり始めてからの精神主義(愛)による「幸せ」に対する価値観のギャップに葛藤しながらも、「100年後の地球・子どもたちのために今何ができるのか？」と模索する日々を送っている。趣味は古武道剣術(北辰一刀流)。

お問い合わせ先 ; NPO 法人日本全国志士協義会 事務局 担当:大森紫問 TEL080-4163-0815

URL : <http://www.japanshishi.com> Email : japanshishi@gmail.com